



観光と農業のにぎわい ⑧



～ 農水産物流通・加工・観光拠点施設 ～

今回は、なぜ、この場所に施設をつくるのか、その理由を説明します。

集客性が高く運営に有利

町役場、町民交流センター、中央公民館等に隣接しているため、集客性が高く施設を運営するうえで有利な場所である。

周辺公共施設との連携

周辺施設の会議室や駐車場等の利用により、大規模イベントの開催にも対応が可能となる。

農水産物流通・加工・観光拠点施設



県道浦添西原線(東西を結ぶ幹線道路)

シンボルロード
(賑わいのある道路空間の創出)

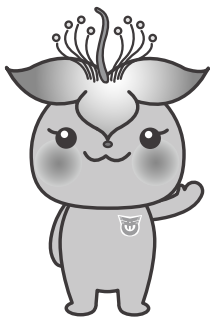
小波津川(水辺空間の創出)

西原町役場
町民交流センター

西原町立図書館

西原町社会福祉協議会
西原町中央公民館

農地



周辺農地の利用

施設背後の農地を活用した体験農園等、農家さんと連携した取り組みが可能。

利便性と快適性

シンボルロード等、周辺道路の整備により交通の利便性がよくなる。また、小波津川の整備により親水空間(川に触れ親しむ)との一体利用が可能。